



昔の道具

体験

むかしのどうぐ
たいけん
プログラム

プログラム

募集中

佐賀県立博物館

SAGA · PREFECTURAL · MUSEUM

画像提供：裕允（「珍妙雑記帖」より）

いなほが米つぶになるまで一だっこく体験一

日々、食卓で見るご飯がどのようにして出来ているのか。
昔の道具を使って実際に脱穀を行うなど、稲穂が米粒に
なる工程を一緒に体験してみませんか？

【体験プログラム、構成内容】 標準所要時間：2時間30分

- 概要解説
- 大展示室(「昔の道具」についての解説・見学)
- 体験プログラム
 - 『解説』昔の米作りの一年(土起こし～収穫・休耕や裏作)
 - 『体験』脱穀体験(扱竹・千歯扱)、粃摺り、選別体験(唐箕)

体験内容等、一部内容を変更する場合がございます。予め御了承ください。

【対象】

佐賀県内の小学校、中学校、高等学校、特別支援学校の学校団体

【参加人数】 最大一学年程度での利用を想定 要相談

【会場】 佐賀県立博物館・佐賀県立美術館(佐賀市城内1-15-23)

【申込方法】

「昔の道具体験プログラム申込書」を御記入の上、佐賀県立博物館宛にFAX(0952-25-7006)で御来館予定日の3週間前までにお申込みください。

確認し次第、こちらから御連絡いたします。

(佐賀県立博物館HP<利用案内>団体利用について<昔の道具体験プログラム>)

昔の道具を使って、食育プログラム！

田植え体験を実施されている学校はありませんか？

収穫した稲を昔の道具で脱穀体験してみませんか？



【お問い合わせ】

佐賀県立博物館 学芸課

〒840-0041 佐賀県佐賀市城内1丁目15-23 TEL：0952-24-3947 FAX：0952-25-7006

メールアドレス：hakubi@pref.saga.lg.jp